

県と町が連携し景気回復の年に…

平成22年只見町新年交歓会

平成22年只見町新年交歓会が、1月5日に季の郷湯らりで行われ、町内外から新年を祝う127名が出席、新年の抱負などを語り合いながら親交を深めました。

交歓会では、目黒町長と齋藤邦夫町議会議長が年頭のあいさつを述べ、続いて、来賓の渡辺典雄福島県南会津地方振興局長と渡部勝博福島県議会議員から祝辞をいただきました。次に、只見松楓会の皆さんによる謡で新年の門出を祝い、祝宴に入りました。アトラク

ションには瞳の会の皆さんにご出演いただき、新春にふさわしい舞踊3曲をご披露いただきました。

最後に、只見町代表監査委員の小沼武夫さんが音頭をとられ万歳三唱をして、閉会しました。



▲あいさつをする目黒町長

～* 優秀教員表彰 *伊藤清美先生(明和小学校)

1月10日、朝日地区センターで平成22年只見町消防団出初式が行われ、副班長以上の幹部団員と関係者ら66名が参加しました。消防長の目黒町長が「消防団員としての職責を改めて自覚し、町民の安全を守るとともに、防火意識の高揚に努めてください」と訓示を述べました。また、馬場光男団長は「本年も、消す



消防よりも出さない消防に努めます。消防精神を堅持し予防消防を徹底します

伊藤先生は、各校で研

学校教育において教育実践などに成果を挙げ貢献されている教員を優秀教員として表彰している文部科学大臣優秀教員表彰を明和小学校の伊藤清美教諭が受章されました。

文部科学大臣表彰

～* 地域文化功労者 *只見町名誉町民 皆川政一郎さん(郡山市)

福島県をはじめ国際的な活動で文化、学術、教育の振興、発展に貢献され、県文化功労賞を受賞された、只見町名誉町民で書家の皆川政一郎さん(雅号・雅舟)が、文部科学大臣が表彰する地域文化功労者に決定し、II

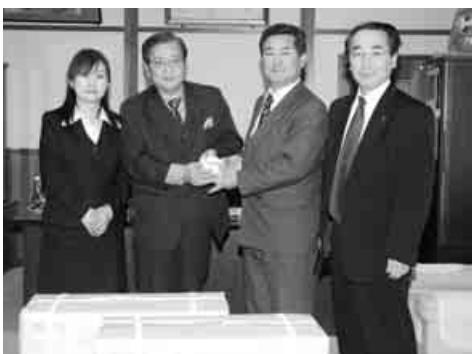


平成12年1月、只見町名誉町民となり町発展のため尽力されています。今後もご活躍されますことをご期待いたします。おめでとうございました。

月6日に東京で行われた表彰式で受賞されました。皆川さんは、只見町大字田子倉の出身。昭和47年に墨雅書道会を設立し、現在も会長として書道の普及に努められ、地域の芸術文化発展に貢献されています。

住宅用火災警報器 120台寄贈

アイネット株式会社
(会津若松市)



▲アイネット(株)の鈴木洋さん(左から2人目)と上野かずえさん(左)

1月25日、アイネット株式会社代表取締役鈴木洋さんをはじめ、同社上野かずえさん、星淳市さん、平野秀樹さんの4名が来庁され、住宅用火災警報器を120台寄贈されました。この警報器は、創業20周年を迎えたもので、代表取締役の鈴木洋さんは、「地域の安全安心と防災に少しでも寄与できれば幸いです」と話されました。なお、贈られた警報器は町内の高齢者ひとり世帯を対象に設置する予定で現在調査を行なっています。